

2026 年 6 月 20 日

当院で残胃癌に対して切除術を受けられた患者さんへ

【過去の診療情報を用いた調査研究への使用のお願い】

日本赤十字社和歌山医療センター外科では、「残胃癌切除例における術後栄養指標（PNI）の規定因子の検討 一術式と患者背景因子の影響一」という臨床研究を行っております。

この研究は、残胃癌に対して切除術を受けられた患者さんを対象に、胃全摘術または胃垂全摘術などの術式および患者背景因子が、術後の栄養状態に与える影響を明らかにすることを目的としています。

そのため、過去に診療を受けられた患者さんのカルテ等に記録された診療情報を、後方視的に検討させていただきます。以下の内容をご確認ください。

研究課題名	残胃癌切除例における術後栄養指標（PNI）の規定因子の検討 一術式と患者背景因子の影響一
研究責任者	日本赤十字社和歌山医療センター 外科 松浦 正徒
研究期間	倫理委員会承認後から 2026 年 2 月 28 日まで
調査対象期間	2017 年 1 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日までに、当院で残胃癌に対して切除術を受けられた患者さん
対象予定症例数	31 例
使用する診療情報	年齢、性別、身長・体重、BMI、全身状態、併存疾患、術前診断、腫瘍進行度、術式、手術時間、出血量、他臓器切除の有無、術後在院日数、術後合併症、病理学的所見、術後補助化学療法の有無、術後経過、血液検査値（血清アルブミン値、末梢血リンパ球数など）および PNI（Prognostic Nutritional Index）など
研究方法	通常診療で得られた既存の診療情報を収集し、術前および術後 3 か月、6 か月、12 か月時点の PNI を評価します。術式や患者背景因子と術後 PNI との関連について統計学的に検討します。
費用・謝礼	この研究は過去の診療情報を用いる研究であり、新たな検査や通院、追加費用は発生しません。また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
個人情報の保護	使用する診療情報は、個人が特定されないよう匿名化して取り扱います。氏名、住所、電話番号など、個人を直接特定できる情報が学会や論文等で公表されることはありません。対応表を含む個人情報は、研究責任者が厳重に管理します。
研究成果の公表	研究成果は、学会発表や医学専門誌への論文投稿等で公表される場合があります。その際にも、患者さん個人が特定される情報は公表されません。
利益相反	本研究は日本赤十字社和歌山医療センター外科の研究として実施し、特定の企業・団体等からの資金提供は受けません。開示すべき利益相反はありません。

同意しない場合	本研究への診療情報の使用を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。使用を拒否された場合でも、今後の診療に不利益が生じることはありません。なお、研究成果の公表後など、すでに解析・発表が完了している場合には、データを完全に除外できないことがあります。
申し出期限	2026 年 2 月 28 日まで

【問い合わせ先】

日本赤十字社和歌山医療センター 外科

研究責任者：松浦 正徒

電話番号：073-422-4171（代表）

FAX：073-426-1168（代表）

※本掲示内容は、対象となる患者さんおよびご家族等が研究内容を確認し、診療情報の使用を拒否する機会を保障するためのものです。